

ネイティブ ストレプトマイセス・ピオラセオルパー フォスホリパーゼ A2

Cat. No. NATE-0588

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ホスホリパーゼA2 (PLA2) は、双性イオン性グリセロホスホリピッドの β -エステル結合を加水分解します。好まれる基質は、ホスファチジルコリン、ホスファチジルエタノールアミン、およびそれらのプラズマロゲン類似体です。ホスファチジイルノシトールとホスファチジルセリンも加水分解されます。PLA2は、完全な細胞の膜中のホスホリピッドに $\square$ して積極的に攻 $\square$ します。PLA2は、ホスホリピッドのsn-2アシル結合を特異的に認識し、触媒的に結合を加水分解してアラキドン酸とリゾホスホリピッドを放出します。

用途 ホスホリパーゼA2は、ホスホリピッドを加水分解するために使用される酵素です。これは、好中球、胃粘膜細胞、腎細胞などのさまざまな細胞型からアラキドン酸の放出を研究するために使用されます。

別名 ホスホリパーゼA2; EC 3.1.1.4; 9001-84-7; レシチナーゼA; ホスファチダーゼ; ホスファチジオリパーゼ; ホスホリパーゼA; PLA2; ホスファチジルコリン2-アシルヒドロラーゼ; PLA2s

製品情報

由来 ストレプトマイセス・ピオラセオルパー

形態 マンニトールとトリスパッファーを含む凍結乾燥粉末。

EC番号 EC 3.1.1.4

CAS登録番号 9001-84-7

活性 > 10 ユニット/mg 固体

単位定義 1ユニットは、pH 8.0、37°Cで、1.0 μ moleの大豆L- α -ホスファチジルコリンをL- α -リゾホスファチジルコリンと脂肪酸に加水分解します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C